

通知表「あゆみ」について

「学習」「学校生活」「健康」等の各視点から、学校での様子を保護者の皆様にお知らせすることにより、お子さんと一緒に今学期を振り返り、成長を確認するとともに、これからの学習意欲の向上や新たな目標の設定をしてほしいと思っています。

なお、通知表は、一人一人の特徴や傾向を知ることにより、だれもがもっている伸びる芽を育てていく上での手がかりとしていただくものです。お子さんの能力を位置づけたり、決定したりするものではありません。

「豊かな心」と「確かな学力」を身に付けるため、ご家庭との連携のもと、指導してきたいと考えています。ご家庭でも、「どのようなところがよかったか」、「次の目標はどんなことか」等話を話し合い、またがんばろうという意欲をもてるような声かけをしてください。

1 学習のようす

(1) 各教科

学習指導要領に示されている『育成を目指す資質・能力』に基づき、通知表の項目は、「①知識・技能」、「②思考・判断・表現」、「③主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点別評価になっています。

「よくできる・できる・もう少し」の3段階になっていますが、1年生のみ「できる・もう少し」の2段階としています。

これらは、ペーパーテストや作品などの結果だけを評価するものではありません。学びの過程における発表や活動等の様子を多面的・多角的にとらえ判定しています。違う教科の同じ観点を見比べてみると、お子さんの特徴がわかるかもしれません。

なお、ひまわり学級は、文章で記述しています。

(2) 総合的な学習の時間

単元において、①自分が課題を設定し、②課題解決のためにどのように調べ、③まとめて発表したか等の学習の様子について記述しています。

(3) 外国語、外国語活動

高学年は教科のため3段階の評価、中学年は、活動の様子や努力して取り組んだ様子を記述しています。

(4) 道徳科

授業における心情の変化等を中心に記述しています。

(5) 特別活動の記録

学年により、クラブ名や委員会活動名を記入しています。

2 生活のようす

学校生活の様子を表しています。お子さんにとって、おおむねできている項目は「できる」に「○」を、努力してほしい、もう少し改善してほしい項目は「もう少し」に「○」を付けています。

なお、ひまわり学級は、特にできる場合のみ「○」を付けています。

3 出欠の記録

各月ごとに計上した数字を記入しています。

4 担任から

学習態度や学校生活等について、お子さんのよさ、特筆すべき評価、成長の様子を総合的に評価し、文章表記しています。お子さんと一緒に読み込み、お子さんの頑張りを振り返り、たくさんほめてあげてください。

また、保護者の皆様からも、ご家庭での様子等をお知らせいただくことで、学校と家庭が一緒になって、お子さんの成長と伸びを見守っていきたいと考えています。